

平成21年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名		駆除事業費	駆除海域	駆除数	駆除日数	重点海域の状況
奄美市	名瀬地区	2,706,000	大浜周辺	0	6	直径数センチ～20cmの小型のミドリイシ類が残っている。
			崎原	0	3	東側にクシハダミドリイシの大型卓上群体が生存している。オニヒトデは確認できず、サンゴは回復傾向である。
	笠利地区		用安	51	7	数が少なく、サイズが小さい
			節田	66	7	数が少なく、サイズが小さい
			住用地区	トビラ島	20	10
大和村	630,000	ヒエン浜	5	8	オニヒトデの数は減少傾向にあり、サンゴの食害はほとんどない。	
宇検村	972,000	屋鈍	0	2		
		アヨ崎	0	2		
		平田	0	3		
		クラキ崎	2	3		
瀬戸内町	4,712,000	安脚場・黒崎	164	52	レイシガイ:12, 978個駆除。	
龍郷町	1,014,000	宇天	0	5	ミドリイシ系、ハマサンゴ系など多種が見られる。	
		イカリ浜	0	2	ハマサンゴ・ユビエダハマサンゴが多数見られた。	
		龍郷湾コウトリ浜先	0	3	ハマサンゴ・ユビエダハマサンゴが多数見られた。	
		龍郷湾コウトリ沖	0	3	キクメイシサンゴが再生し始めている。	
		龍郷湾倉崎地先	1	4	キッカサンゴ・ハマサンゴ等は昨年同様、ミドリイシ系は増えていない。	
		龍郷漁港外	0	1	テトラポットにミドリイシ系が所々附着していた。	
徳之島町	1,232,000	畦	34	11	全体的にサンゴの生育は良好である。レイシガイが枝サンゴに見られる。	
		母間	30	9	シコロ・枝サンゴ系の生育が良好である。レイシガイが枝サンゴに見られる。	
天城町	1,030,000	ツインポイント	0	7	昨年度と比較し余り変化なし。被度15%程度。	
		千間沖	3	7	昨年度と比較し余り変化なし。被度15%程度。	
伊仙町	786,600	喜念崎	49	12	シコロ系・枝サンゴの生育が良好であった。	

平成21年度 サンゴ礁保全対策事業(オニヒトデ駆除)実績

市町村名	駆除事業費	駆除海域	駆除数	駆除日数	重点海域の状況
和泊町	591,000	美瀬北	5	2	去年と比べると、サンゴが復活している。昼間にオニヒトデが捕食していた。
		美瀬南	2	3	食害は少なく、生育状況も問題ない。レイシガイが目についた。
		南栄	5	2	サンゴが復活中に思われる。最近の食害は見当たらない。
		シナハ	10	2	サンゴが復活中に思われる。スギノキエダサンゴが育ってきている。
知名町	680,000	屋子母	4	5	オニヒトデは、ほとんど見られない。レイシガイダマシが多く見られた。
		屋者	3	2	オニヒトデは、ほとんど見られない。レイシガイダマシが多く見られた。
		余多	6	1	サンゴの白化が見られた。
		沖泊	0	9	レイシガイが多く、1,672個駆除した。
		ウジジ浜沖	0	1	サンゴの白化が見られた。
与論町	770,000	茶花沖(B&G)	17	5	
		茶花	15	3	
		茶花海岸	2	1	
		赤崎南東	11	4	
		赤崎北東	16	4	
		百合が浜沖	19	5	
		湯浜	22	5	
合計	15,123,600		562	221	